

創造・自立・共生 ～ 社会人として自立するための力を育む ～

倉敷翔南高校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

倉敷翔南高校がある稗田の丘には二百本以上の桜がありますが、その桜が満開の中、令和4年度がスタートしました。

本校は平成15年に「総合学科」「単位制」「定時制(昼間部・夜間部)」を特色とする新しいタイプの学校として地域の熱い思いを受けて開校し、地域に結びついた学校として歩んでまいりました。今年度は開校20周年の節目の年になります。

「総合学科」には、1年次生全員が学ぶ「産業社会と人間」という科目があります。この科目では、自分の個性や適性を発見し、将来の進路や生き方、学習の仕方などを学びます。本校では、進路の希望に応じて教養・情報ビジネス(昼間部・夜間部)・アパレルファッション・生活福祉(昼間部)の昼間部で四つ、夜間部で二つの系列から一つを選びます。

「単位制」なので、生徒が自分自身で科目を選択して自分の時間割を作り、学びます。少人数の授業も多く取り入れており、系列を越えて授業を受けることもできます。こうして自分の興味・関心を基に将来を見通した学習を行います。

「昼間部・夜間部の二部定時制」であり、本校生徒の多くがアルバイト等を行い、働きながら学んでいます。また、ボランティア活動も盛んで、ボランティアや就労を単位として認めることもできます。部活動も活発で、複数の部活動が毎年全国大会に出場しています。

倉敷翔南高校での生活については学校案内パンフレット『SHONAN ～はじめよう、キミとボクのものごと～』の中で紹介しています。学校案内は本校の卒業生がデザインしたものです。生徒たちの生き生きとした日々の高校生活の様子がわかります。

これからも総合学科・単位制・定時制の特色を生かし、すべての教職員が生徒に向き合い、寄り添い、対話しながら、生徒の多様な進路実現、自己実現を支援してまいります。保護者のみなさま、地域のみなさま、その他本校に関わるすべてのみなさまの温かいご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

倉敷市立倉敷翔南高等学校

校長 津田 富代